

科目名：臨床実習Ⅲ ＜総合実習＞		必	2 単位 (90 時間)
(Clinical trainingⅢ)			
履修年次/時期：3 年次 通年		授業形態：実習	
主担当教員：劉彦君（実務経験 歯科医師 3 年：実務経験から歯科衛生士業務を修得するために、歯科診療の場を通して歯科衛生士として必要な知識、技術および態度が身につけられるよう指導を行って行く）			
担当教員：山本裕子、小堀陽子、金子和美、角田晃、戸田真司			
学修目的	歯科衛生士業務を修得するために、歯科診療の場を通して歯科衛生士として必要な知識、技術および態度を身につける。 CP3, 4, 5, 6 科目 No.S3C13H08		
この科目が目的としている DP	1. 医療専門職としての倫理観を有する。	(1) 生命の尊厳を基盤とし、医療における倫理観を有する。	○
		(2) 医療専門職として礼節を重んじ品格を備える。	○
	2. 医療専門職として健康問題の発見と課題に取り組む能力を有する。	(1) 教養と考える力を身につけ、主体的に課題解決に取り組む能力を有する。	○
		(2) 専門的知識や技術を修得し、人びとの健康に寄与できる能力を有する。	◎
		(3) 社会の動向に関心を持ち、学び続ける力を有する。	○
	3. 口腔の健康支援を通して、全身の健康を守る高度な専門的能力を有する。	(1) 多様な価値観を持った人びとを理解し、人間関係を築く能力を有する。	○
		(2) 優しさに溢れる歯科衛生士として地域社会に貢献する能力を有する。	○
		(3) 歯科衛生士としての役割と責任を自覚し、多職種と協働できる能力を有する。	○
	◎： この講義・演習・実習と最も関連がある DP		
	○： この講義・演習・実習と関連がある DP		
到達目標	1. ホワイトニングにおける歯科衛生士の役割を理解する 2. 歯面清掃器を操作できる 3. 歯科医師からの指示内容を理解し、実践できる 4. 対象者に応じたコミュニケーションがとれる 5. 医療安全管理に配慮した行動ができる 6. 歯科衛生に必要なスクリーニングと検査ができる 7. 資料やデータから歯科衛生士業務の内容を判断し、行動できる 8. 対象者に応じた口腔保健管理指導ができる 9. 予防的歯石除去の実際ができる 10. 業務記録にそって学びを深め実践できるようになる		
授業概要	人びとの口腔の健康維持・管理に必要な知識・技術・態度を修得するために、診療所および神奈川歯科大学附属病院において、医療安全管理に配慮しながら、患者とのコミュニケーション、歯科予防処置、歯科保健指導、歯科診療補助の実際を学ぶ。また、対象者に応じて歯科衛生過程に沿ったアセスメント、歯科衛生診断、歯科衛生介入計画・歯科衛生介入、評価、業務記録を実践し、臨床で求められる歯科衛生業務について修得する。		
授業計画	Ⅰ 学内における実習（各実習室、各教室） ① 実習オリエンテーション ② ホワイトニング		

	③ 歯面清掃・歯面清掃器（エアポリッシャー） ④ 歯石除去（予防的歯石除去・歯科診療補助としての歯石除去を含む）・歯面研磨 ⑤ 口腔保健管理指導 ⑥ 業務記録 II 神奈川歯科大学附属病院における実習（3F 臨床科） ① 患者実習（予防的歯石除去・歯面研磨・口腔保健管理指導） ※ループリックは実習終了後に記入し、実習最終日にループリックを提出する ② 業務記録の記載 III 歯科診療所における実習 【実習場所】神奈川県・東京都内の歯科診療所 【実習方法および内容】3 年次 6 月に実習を行う。実習に先立ち、オリエンテーション時に概要説明が行われる。 歯科衛生士業務を修得するために、一般歯科診療所における診療の場を通して歯科衛生士として必要な知識、技術および態度を身につける。実習した内容を正しく理解し、把握するためにその内容、必要な器材、手順、注意事項を記録し、実習先の指導者に点検を受ける。実習で得た知識を学修ノートに書き加え整理する。全体を通しての反省・感想文を指定の方法にて提出する。 IV 歯科衛生学科 1 年生に対する実習 【実習方法及び内容】歯科衛生学科 1 年生に対して患者実習（予防的歯石除去・歯面研磨・保健管理指導）を行う。
評価方法	本試験 50%、臨床実習評価 50%（実習への参加度、提出物など） 試験に対するフィードバックは掲示で行う。 実習に対するフィードバックは随時個別に行う。
教科書	専門科目・基礎科目テキスト
参考書	専門科目・基礎科目テキスト
お問い合わせ 連絡先	劉 彦君 月～金 16：20～17：00 3号館2階 劉研究室 ryu@kdu.ac.jp 山本 裕子 月～金 16：20～17：00 3号館2階 山本研究室 yamamoto.yuko@kdu.ac.jp 小堀 陽子 月～金 16：20～17：00 3号館2階 教員研究室 kobori@kdu.ac.jp 金子 和美 月～金 16：20～17：00 3号館2階 教員研究室 @kdu.ac.jp 角田 晃 月～金 16：30～17：00 4号館2階 角田研究室 tsunoda@kdu.ac.jp 戸田 真司 月～金 16：15～17：00 4号館2階 戸田研究室 toda.s@kdu.ac.jp 各教員とも不在時はメールを頂けると円滑に対応できます。